



ゆきぐみ



今年1年間、行事の度に「幼稚園で最後の〇〇だね」ということをみんなで話してきましたが、卒園前の1カ月間は、毎日「あと〇日」とカウントダウンしながら、より実感している様子が見られました。

ゆきぐみになり、一つひとつの行事をむかえる度に、みんなで話し合い、みんなで考えて取り組んできました。それぞれが自分の思いをもち、沢山たくさん話し合いました。決まるまで時間がかかることもありましたが、自分達で考えて取り組んだことが上手いかず、“たくさん困った”にぶつかることもありましたが、でも、その度にみんなでまた新しいことを考えたり、よりよい方法を探ったりしながら、行事に取り組んだ1年間でした。困ったことや失敗することを乗り越える度に強くたくましくなっていくことを体感し、「失敗しても大丈夫！」と前向きに頑張るところは、ゆきぐみのみんなの宝物です。これからも、沢山のひとと出会い、様々なことに触れると思いますが、どんなことにもチャレンジする前向きさを大切にしていってください。子ども達の成長を毎日身近で見守り、感じる事ができたこと大変幸せに思っております。

毎日のお弁当作り、毎日の送り迎えを行いながら、子ども達の成長に寄り添い、様々な面で支えていただいた保護者の皆様には、大変お世話になりましたこと、感謝しております。ありがとうございました。



ゆきぐみのみなさん、ご卒園おめでとうございます。

西山 あかり 徳家 玲子



幼稚園最後のお母さんお弁当。子ども達は、「お母さんが自分のために作ってくれたから」と“嬉しそうに”大切そうに”じっくりじっくり食べていました。毎日のお弁当づくりお疲れ様でした。



小学校入学式の後、卒園記念写真をお渡しいたしますので、幼稚園にお立ち寄りいただければ幸いです。よろしくお願いたします。

